

共生

奈良県生協連

1998年7月

NO.29

世界遺産登録の奈良をたずねて PART-1

東大寺・薬師寺・平城宮跡など古都奈良の8つの遺跡群がユネスコの世界遺産に推薦されることになり、今年12月に審議される事になっている。この機会に遺跡群のいくつかを訪れてみた。



<興福寺>

古都奈良のシンボルとも言える猿沢の池と興福寺の五重の塔。この秀麗な姿もあわや姿を消すところまで危機にみまわれながらも今日まで守り伝えられてきた。

興福寺は奈良時代、藤原氏の氏寺として建立され、その後たびたびの大火にみまわれながらも復興してきたが、明治維新時の廃仏毀釈によって徹底的な破壊にみまわれた。明治政府の出した「神仏分離令」を受け、興福寺の僧侶全員が春日社の神官になってしまい、寺の取壊しが進み、五重の塔も25円で売りに出されたが買い手がなく、金具をとるために焼却の話しまで出たと言う。しかしこの危機を救ったのは奈良の町民たちであった。

中世以降大和一元を支配し、民衆の上に君臨して来た興福寺が民衆と共に生き、共に歩みはじめる時が来たのである。

第10回奈良県生協連合会通常総会

5月30日（土）共済会館やまとに於いて第10回通常総会が来賓3名の列席をいただき開催されました。理事・代議員・オブザーバーなど49名の参加がありました。尚代議員は定数21名に対して本人出席14名、委任出席4名で過半数の出席があり、議長に選出されたならこープ川上秀子代議員の進行により、提案された議案は全て承認されました。

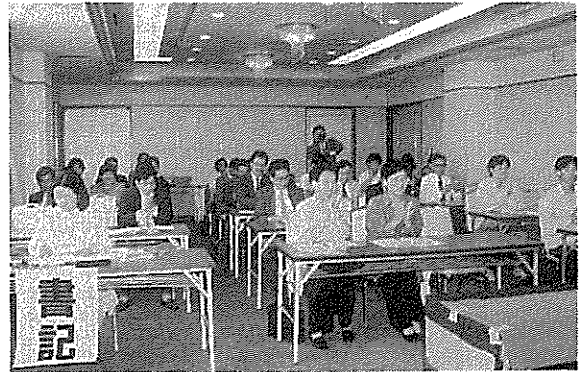
繁田会長の挨拶

昨年度は生協にとって逆風のもとでのいわゆるアゲントの年という事になっていますが、幸い奈良県の会員生協では、皆様のご努力により一定の成果を上げることができました。そういう成果のもとに新年度に向けて動き出していることと思います。

今年も私たちのくらしと生協を取り巻く状況は、昨年度以上に厳しさが増す事と思いますが、県連としましても精いっぱい努力し頑張っていきたいと思っております。



開会のあいさつをする繁田会長



来賓の方々



写真左より

奈良県生活環境部

県民生活課課長 中辻 全氏

県民生活課主査 山口政胤氏

日生協関西地連事務局長 伊藤和久氏

< も く じ >

第10回通常総会	2	環境	8	広がる協同・くらしの輪	12
生協・行政協議会	6	福祉	9	つながる連帯・友好の輪	14
被災者生活再建支援法	7	平和	10	県連日誌・おしらせ	16

各生協からの代議員報告がありました

㊦ ならコープ 佐々木晴子代議員

97年度の仲間作り活動では7,152人増えました。特別養護老人ホーム設立に向け、募金目標を達成できました。また平和行進に3人の女性通し行進者を出しました。



㊦ 奈良高専生協 松尾憲一代議員

今年はジャンプの年を迎えようとしています。またごみ問題に取組み、教育の一環として学生の環境問題の意識の向上を図りたい。インターネットを幅広く活用したい。



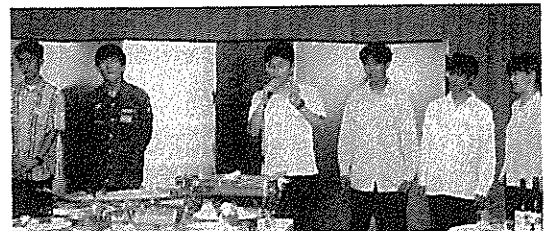
㊦ 労済生協 山本優代議員

自然災害に対する国民的保障制度を求める活動では、幅広い支援をいただき被災者生活再建支援法案成立の成果を得ることができました。また保険料率自由化となり競争が激しくなるが助け合い制度として、より良い共済を目指して行きたい。



㊦ 奈良教育大生協 中岡雄一郎代議員

4月に食堂がリニューアルオープンし、今後も利用し易い食堂をめざします。また店舗委員会では、ひとことカードを設置したい。



右から二人目が中岡さん

㊦ 奈良女子大 竹内繁代議員

女子大生協創立30周年に当たり新たな気持ちで頑張ります。



㊦ 県立商科大 吉村耕治代議員

4月に新入生歓迎会が行われました。また5月23日の総会では、学生の生の声を聞くことができました。今後は学生委員会の合宿で上級生と下級生の交流ができればいい。



県連理事の新体制

会長 繁田實造
 副会長 右手五郎
 専務理事 瀧川 潔
 理事 竹内 繁 足田利政
 藤森 茂 松尾賢一
 小林和美 仲宗根迪子
 監事 平 大輔 岩本廣美



理事の皆さんの紹介

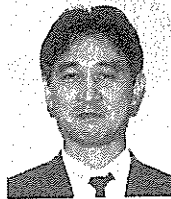
新理事の方々



松尾賢一理事
奈良高専生協専務理事



竹内 繁理事
奈良女子大学生協専務理事



藤森 茂理事
奈良県立商科大生協
専務理事

退任しました

奈良女子大生協の小林利幸理事が転勤の為、また奈良高専生協の桐川修理事がドイツ留学の為、奈良商科大生協の津田康英理事がフランス留学の為、退任する事になりました。総会の後、小林理事より退任のあいさつをいただき、連合会から感謝の花束を贈呈しました。



花束を受け取る小林理事

全国から祝電やメッセージをいただきました

祝電

奈良県森林組合連合会
 奈良県農業協同組合中央会
 奈良県協同組合連絡協議会
 奈良県労働者共済生活協同組合

メッセージ

38県連・生協からいただきました。
ありがとうございました。

総会アピール

国際的な自由化の流れの中で、一方では資本の統合が進み、他方で倒産の増大が予想され、日本経済の先行きはますます不透明な状況となっています。

地域生協においては、大型店の出店ラッシュが強まり競争の激化が深まっています。

このような経済状況と店舗を中心とした生協の主体的な力の弱さから、全国の生協の経営状況が悪化しています。また、一部とはいえ、組合員と社会の信頼を裏切る経営破綻や運営上の問題が噴出したことは全国の生協にマイナスイメージを拡散し、まさに生協運動と事業は存亡の危機に直面しています。

共済生協においては、今日の金融破綻の状況下において、資金の安定運用等で組合員の信頼を得ています。しかし、保険料率等の自由化のもと、外資系保険会社の進出や保険業界再編の動きの中で競争が激化しています。

また、大学生協においては、学内という小さな商圈の中で、少子化による学生数の減少や若者の取り込みで急伸長しているコンビニエンスストアの大量出店の影響等で、厳しい経営環境にあります。

組合員のくらしは、景況の悪化の中での消費税をはじめとする国民負担の増額によって、きびしさを増しており、生協への期待はますます強まっています。

今こそ再度原点に立ち返り、全ての役職員が一丸となって組合員とともに生協の運動と事業を進めていく原則に則り、全国と地域の連帯の力と県内各種生協間の連係の力を生かして、生協の運動と事業をより強固なものにしていく必要があります。

私達生協は、来る 21 世紀が、競争、淘汰の時代でなく、共存、共生の時代となるよう、持続可能な社会の実現に向けて奮闘しなければなりません。

私達奈良県に活動する生協は、組合員の生活と健康を守り、住みよい地域社会づくりと学園づくりのために、ともに力を合わせ、組合員の声を活動の基礎として、98 年度の活動を力の限り推進しましょう。

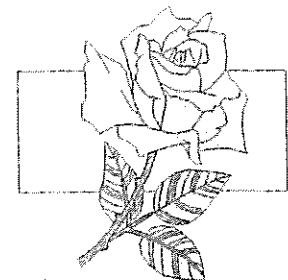
以上、決議します。

1998 年 5 月 30 日

奈良県生活協同組合連合会
第 10 回通常総会



総会アピールを読み上げる
奈良県立商科大生協の松本英哲さん



生協・行政協議会

1998年度第1回生協・行政協議会が、5月21日（木）の4時30分から、共済会館やまとに於いて行われました。県からは、生活環境部西尾哲夫部長、生活環境部県民生活課中辻全課長、川内輝明係長、山口政胤主査に出席していただきました。

繁田会長と西尾部長にあいさつをいただいた後、メンバーの紹介がありました。また、瀧川専務からは'98年度の重点課題についてと、10月に予定をしている生協法制定50周年の取組みにご協力を頂きたいという内容の要望が出されました。疋田理事からは学内の公費による員外利用ができるよう早急に許可を頂きたいこと、また各生協からは、現状報告がありました。それを受けて県から、金銭面での協力は出来ないが、その他の事に関しては出来るだけ検討して行きたいという返事をいただきました。



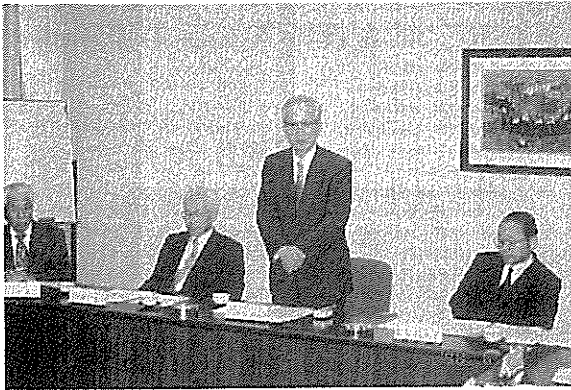
自然災害に対する国民的保障制度を求める県民会議

6月末で解散

阪神大震災を機に結成された「自然災害に対する国民的保障制度を求める県民会議」（代表世話人・阪奥大和郡山市長）は6月10日奈良市鍋屋町の共済会館やまとに於いて第4回会議を開催しました。被災者生活再建支援法が成立したのを受け、6月末で同県民会議を解散することを決めました。

県民会議は、多数の被災者を出した阪神大震災を契機に、自然災害に対する公的な保障制度を求めるため結成されました。県内で240,890人分の署名を集めるなど、全国会議と歩調を合わせた活動を展開してきました。

5月、衆院で被災者生活再建支援法が成立したことから国民会議は解散を決め、同県民会議では、支援基金の創設へ県の対応を要請するほか、引き続き事務局会議の構成団体で連絡会を設置し住宅再建支援や法拡充などを見守っていくことが確認されました。



2,500万人の署名が大きな力となり、 「被災者生活再建支援法」が成立。

署名にご協力くださった皆さま、ありがとうございました。



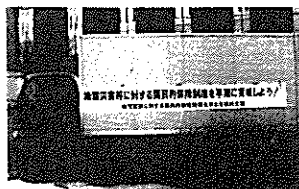
今通常国会において、自然災害被災者に対する生活再建支援と、署名の趣旨である「住宅再建支援の検討」を約する条文が盛りこまれた「被災者生活再建支援法」が成立しました。

あわせて、阪神淡路大震災の被災者に対しても、法と同等の支援措置が講ぜられることになりました。

「自然災害に対する国民的保障制度」の実現のために署名活動にご協力くださった皆さまへ、これまでの取組概況をお伝えし、お礼とさせていただきます。

2,500万人もの皆さまからご署名をいただきました。

阪神淡路大震災を教訓に、「自然災害に対する国民的保障制度を求める国民会議（以下国民会議）」「都道府県民会議」が中心となり、「地震災害等に対する国民的保障制度を検討する審議会の設置」を要請する署名活動に取り組みました。多くの方々のご賛同を得て、団体署名43,337団体・個人署名24,828,964名もの署名を結集することができました。



'96年12月 街頭での署名活動

'97年2月
トラック10台を運んで
2,500万人分の署名を首相官邸へ

「被災者生活再建支援法」が成立しました。

「国民会議」「都道府県民会議」は、'97年2月に署名を内閣総理大臣に提出し、「日本を地震から守る国会議員の会」「全国知事会」などと連携して、各政党・関係各省庁などへの要請活動を精力的に展開。署名提出から1年3か月、紆余曲折を経ながらも関係各議員をはじめとする関係各位のご尽力により、「被災者生活再建支援法」が成立いたしました。「国民会議」「都道府県民会議」は「被災者生活再建支援法」の成立をもって本課題を締めくくらせていただきます。



'97年8月 「日本を地震から守る国会議員の会」総会で要請を行う「国民会議」代表

なお「住宅再建支援のあり方検討」という課題を中心とする本法の充実などにつきましては、全労済グループ・日本生協連・連合・兵庫県4団体で「連絡会」を設置し、引き続き取り組んでまいります。



日本生活協同組合連合会
奈良県生活協同組合連合会

環境

21世紀を担う子どもたちに

～古代からこんにちは～やまと君・ひみこちゃん誕生秘話

ならコープ環境サークルみみなしぐるうぷへQ&A

Q・アースデーの時ファミリー公園のステージに登場した古代の子どもの人形と、茶髪の青年の組み合わせが興味深かったのですが、苦労話などお聞かせ下さい

A・まず、アースデーでのステージで何かをと、実行委員会からお話があった時、21世紀を担う子ども達に地球温暖化、ゴミ問題、環境問題、リサイクルの事、COP3で決まった事など、わかりやすく伝える方法として人形劇をする事に決めました。自分達が演じるよりは、顔を見せなくてもいいので、楽かなという思いもありました。

そして、古代の子ども達を登場させたのは、丁度その頃奈良では黒塚古墳とキトラ古墳の発掘のニュースが相次いで話題になっていた時だったので、奈良に住んでいる子ども達に、自分のふるさとを誇りに思っていて欲しいと共に、一方環境の面では、今の日本で一番汚ないという事で話題になっている大和川の上流に住む奈良県の人間として、私たち大人の責任と同時に子ども達にも一緒に生活を見直し、21世紀になっても、もっともっと奈良が「誇れるふるさと」になるようにしていってもらう為の一助になればという思いもあり、またアースデーの当日だったので、生協の職員に環境についていろいろ教えてもらうという設定にし茶髪の職員（きよし君）の誕生となりました。

子ども達はタイムトンネルなど結構好きですから、興味を持ってもらえるかなと思い古

代人が現代に甦るというストーリーにしました。

Q・ストーリーを作る上での苦労話などは

A・何しろ私たちも古代を実体験として知らない訳ですから、それをエレクトロニクス全盛、マイカードっぷりの中で育った子ども達に伝える難しさ、自分達がもし古代からやってきた人として今の生活をどう思うかを表現するのに何回も議論を重ね台本を作り直しました。

Q・人形も皆さんの手づくりですか？

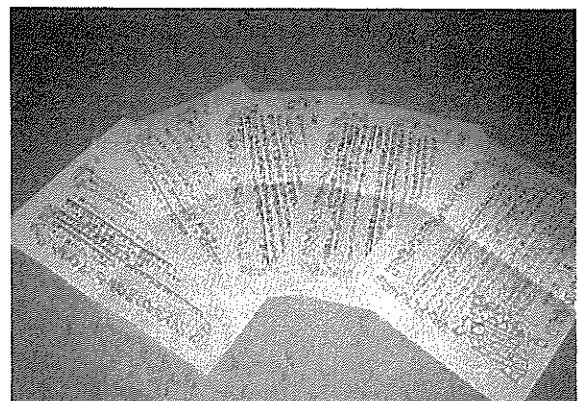
A・サークルの面々がそれぞれ都合のつく時間と、知恵と材料と特技を持ちよって作りました。物を作るのは楽しくていつにもない参加となり、今ではひみちゃん、やまちゃんとかわいがっています。

Q・今後の環境サークルとしての活動は？

A・まず、すでにサークルのメンバーと桜井市内の小学校の先生との交流から小学校でも今回の人形劇で環境問題を勉強させたいとお話があって、台本を小学校向けに少し変えて5月中に、朝の会で公演？を持ちました。子供達から「環境のことを考えるきっかけになった」等と嬉しい感想文を寄せられ喜んでいるところです。そして今後もあらゆる機会に、この人形劇のようなかたちで子ども達に環境問題をわかりやすく伝えて行くことも、みみなしぐるうぷの活動の一つに行きたいと思っています。公演依頼をお待ちしております。



人形達とみみなしぐるうぷのメンバー



子供達の感想文

福祉

福祉募金の取り組み

店舗活動について

ならコープ中部ブロックいまご店担当

熊沢 珠枝



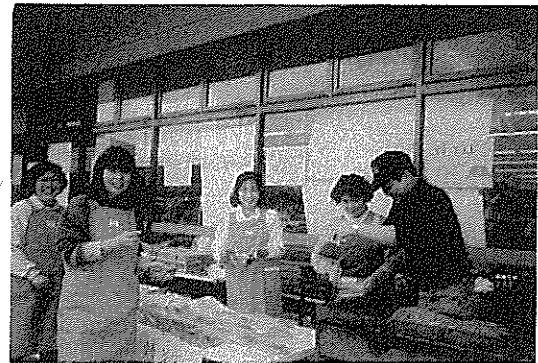
ならコープには、現在 11 の店舗があります。店舗では店舗委員という組合員さんからなる組織があり、自分達が得た知識や、これはお勧めという商品などを「知って知らせる」活動をしています。

具体的には、今担当しているいまご店を例にとってお話しますと、店舗委員 10 人が年 2 回春と秋の班長会を開き、店舗利用の組合員さんに生協の取り組みをお知らせします。その中で、店舗委員さんの発表の場があります。それは、自分達が学習してきた商品の良さのお知らせです。その資料作りのため事前に産地見学に行きます。でもそれだけではもったいないという欲張り主婦の集まりですから、もちろん近場の観光スポットもお買い物情報も組み込んだスケジュールで出発します。

この基本活動は各店舗同じですが、その他の自主活動について紹介します。春に周年祭、夏には夏まつりとして、フリーマーケット、模擬店などをします。骨密度測定をしたこともあります。もちろん模擬店で使う材料は生協の商品です。その他、果実酒作りや味噌作りの講習会、今年は初めてフラワーアレンジメントの講習会を開きとても好評でした。そして、いまご店独自でがんばっているミニコンサート。これは午前中に店頭で、身障者の方々によるたる太鼓の演奏、(事前に朝から大きな音がしますというお知らせ兼お誘いのチラシをご近所に配布しておく抜かりの無さです。) ばちを握る皆さんの明るいこと。2 年前にはぜひ協力したいと畝傍高校の吹奏楽部の皆さんが、(予算が無いもんで) 出演料ただ、交通費まで自前で応援演奏して下さいました。そして午後からは、2 階の集会所で、昨年は弦楽四重奏。音響設備は無いものの、彼らの若さとかっこやさ、生の音の美しさと迫力、そして聞きに来て下さった方々の暖かい心で大いに盛り上がり、ファンレターを出したいという女子学生まで現れました。今年もぜひ成功させたいと思っています。

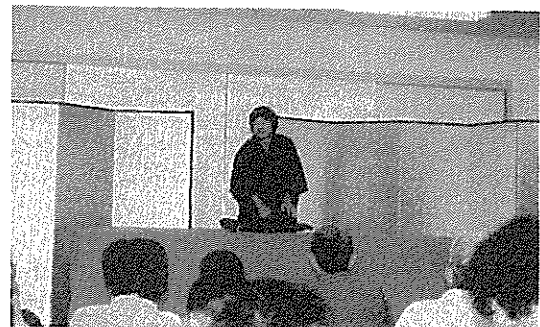
そして、今年の活動の特徴は、ならコープが特長を建てるというので、募金集めの企画をしていることです。5 月の毎土曜日に「あすなら

喫茶」と称して、手作りケーキやクッキーとコーヒーのお店を開きました。また、古本や手作り品、花の苗等の常設コーナーを設けたり、フリーマーケットをしたりと、皆色々と知恵を絞って募金集めに協力しています。催し物の度に、皆しんどい～と言いつつ、つい本気でがんばってしまうメンバー。でも、この人にはこんな特技があったのかという驚きや、人とのつながり、またその輪の広がり、「しんどかったけど、やってよかったやん。」という達成感みたいなものが、きっと皆がやめないで店舗委員を続けてくれている理由かなと思うこの頃です。



周年祭での店舗委員さん達

◆6 月 7 日コープいまご店において、「あすなら寄席」が開催されました。元落研で活躍されていた、ならコープの村城常任理事の一席では好評を博しました。

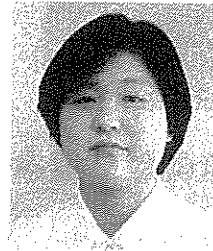


平和

ならコープ通し行進者は毎日元気で歩いています！

ならコープ 組合員活動室

横田 朋子



ならコープからの通し行進も 6月6日から2人目の下出さんが参加しています。毎日歩きながら、多くの人と接し、話をし、「核兵器をなくそう」という思いを広げています。下出さんから届いた行進日報です。

……………前文略……………そこで被爆体験をおききました。特に印象に残ったのは「被爆者には人生の節目、節目の“ふしめ”のつもりが苦しみになる」という言葉でした。人間のよろこび、というのは、節目、節目に大きなよろこびがあるんだ、例えば進学、例えば結婚、例えば子供ができた、例えば子供が結婚した…しかし被爆者には被爆者であるが故に結婚を断られる、子供が健常に生まれるか不安だ、仕事を断られる、子供の結婚さえ断られる…そんなことがつきまとう。そして、期限があるわけではなく、それが一生続く…。

人間が人間らしく死ぬことも人間らしく生きることも許されない、それが原爆だ。とおっしゃってましたが、私もそのことを聞いて、絶対こんなものは許せない、絶対なくすべきだと思いました。



下出さん(左)と中森さん

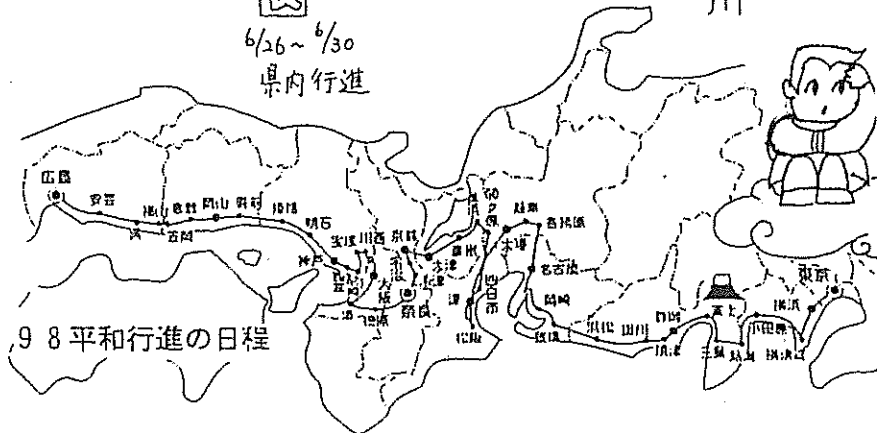


中森さんとならコープ 千澤理事

平和行進の日程

6/4 6/6 6/7 6/30 6/26 6/30 6/21 6/17 6/14 6/11 5/31 5/19 5/7 5/7
 広島 岡山 兵庫 大阪 奈良 京都 滋賀 三重 岐阜 愛知 静岡 神奈川 東京

6/26~6/30
 県内行進



多くの組合員さんから行進者へ励ましのメッセージも寄せられています。

- ◆「市民平和行進に参加して下さる3人へ、皆を代表して皆の願いを伝えてください、お願いします」
- ◆「唯一被爆国の日本だから声を大にして平和を先導していかなくてはいけないのでは！」

★インド・パキスタンの核実験に抗議

インドに続いてパキスタンが核実験を行なった事に対して、奈良県生協連では5月14日にインド首相あてに、5月30日にはパキスタン首相あてに以下のような抗議声明文を発送しました。

インド首相

アタル・ビハリ・バジパイ 殿

地下核実験に強く抗議する

包括的核実験禁止条約に違反し、国際司法裁判所の「核の使用・威嚇は一般的に国際法違反」との勧告的意見や、「核兵器条約」締結に向けた、核兵器廃絶を熱望する国際世論に逆行する地下核実験に強く抗議する。

インド政府自ら掲げた、互惠平等の平和五原則に則り核保有計画をただちに中止し、世界世論にそった核兵器廃絶の実現に、努力することを断固要求する。

パキスタン首相

ナワズ・シャリフ 殿

地下核実験に強く抗議する

包括的核実験禁止条約に違反し、国際司法裁判所の「核の使用・威嚇は一般的に国際法違反」との勧告的意見や、「核兵器条約」締結に向けた、核兵器廃絶を熱望する国際世論に逆行する地下核実験に強く抗議する。

一旦、核兵器が使用されたら、自国国民への甚大な被害にとどまらず、人類滅亡に至ることを理解し、世界世論にそった核兵器廃絶の実現に努力することを断固要求する。



広がる協同・くらしの輪

アースデースプリング in なら'98

4月19日、大和郡山市第1浄化センターにおいて、アースデースプリング in なら'98 が開催されました。大和川クリーン大行動、ウォークラリー、ネイチャーゲームやステージイベント等盛りだくさんの企画に約800名の参加がありました。会場では、大和川工事事務所、環境活動を進める団体や事業者団体等18の団体の展示及び販売が行われ、奈良女子大生協、県立商科大生協がエコトレを使ったカレーの販売を行いました。また、高専生協、教育大生協の学生の参加もありました。



平和行進東京出発集会

5月7日の東京出発集会に、ならコープから通し行進者の中森さんと4名（内2名自費で参加）と県連から1名が参加しました。全国の組合員さんの暖かい励ましで元気にスタートしました。奈良での行進は6月26日～30日まで、県内行

進はもとより脚本家の早坂暁氏の講演や「夏少女」の映画上映等、様々な取組みが行われました。

その様子は、次回発行号でお知らせします。



食文化研究会総会

5月31日斑鳩ホールにおいて第3回食文化研究会総会が開催されました。97年度の活動報告と決算、98年度の方針と予算が承認され、新規役員体制について、県連から瀧川専務、入口事務局長、ならコープから仲宗根副理事長、村上常任理事が再選されました。総会の後、「野で健康をつくる」というテーマで摘み菜を伝える会代表の平谷けいこ先生の講演が行われました。また、講演のあと、会員の皆さんの協力で摘み菜料理の試食会が行われました。



消費者月間

5月22日～24日、奈良ファミリー5階と奈良文化会館において、県主催の消費者月間の取組みが行なわれました。奈良ファミリーでは第26回消費生活展「わが家をチェックくらしの中の科学物質」というテーマで8団体の展示が行なわれ6,066名の参加がありました。ならコープ品質管理室からは手洗い前と後の菌数チェックを行い参加者の関心を集めていました。また、消費者フォーラムでは「豊かな生活を求めて～くらしの中の法律を考える～」というテーマで毎日放送アナウンサーの角淳一氏と弁護士近藤正昭氏のトークとリフォーラムアクションショーが行なわれ230名の参加がありました。



消費生活展で手洗いチェックを行うならコープ品質管理室



角淳一氏と弁護士の近藤正昭氏のトークショー

つながり祭

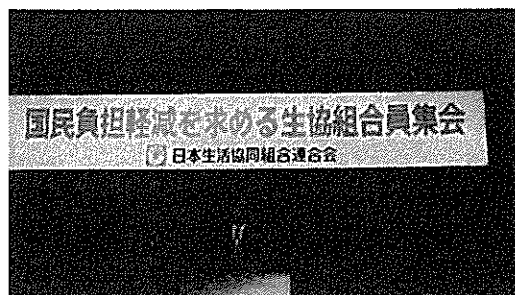
5月24日奈良教育大学において第17回つながり祭が開催されました。当日、障害者や福祉団体の職員、ボランティアなど約60団体がバザーや模擬店に参加し、

会場には家族連れなど約3,500人の参加があり障害者と健常者の交流の輪が広がりました。県連としては初めての参加で、教育大生協の協力をいただき牛井とカルピスの出展を行いました。



国民負担軽減を求める 生協組合員集会

5月19日、消費税増税、医療費の本人負担増等、くらしのきびしさが増す中、国民負担軽減を求める全国157名の組合員代表（ならコープから4名）が東京の青陵会館に結集し、それぞれ地域での活動について交流を深めました。また、①大幅減税について ②社会保障制度について ③財政再建についての各政党の政策を問う政党アンケートを実施し、最後に「国民負担軽減を求める生協組合員集会」アピールを採択して地域での奮闘を誓いあいました。



つながる連帯・友好の輪

奈良女子大生協

奈良女の専務理事に就任しました
竹内 繁です

小林前専務のように、活躍する事が出来ませんが自分なりにゆっくり、じっくりと、組合員と共に利用し易いお店を創って行きます。奈良女では、奈良女子大生協創立 30 周年記念レセプションをささやかに開催しました。丹羽学長先生から頂いたテーブルフラワーを囲み、西谷学生部長や事務局長、総代会に参加した学生さん達と生協職員で歓談しました。30 周年の歴史に新たなページを組合員と共に創ってまいりたいとおもいます。

p s 七夕祭りの準備に向けて学生さんもがんばっています。

初心忘るべからずといいますが、専務になろうと思った気持ちをいつまでも忘れずに努力していきます。

(竹内専務理事)

も多くの出席者に恵まれました。

そんな中、学生委員 2 人組が司会をしながら、傍らにあったホワイトボードを使って単位の説明を始めるサービスがありました。打ち合わせになかったことでしたが、新入生が大学に早くなじんでほしいという、学生委員みんなの気持ちの表れでした。

また、1 回生同士の交流を深めてもらおうと、「新歓二次会」を行ないました。初めての試みで人数の予想もできませんでしたが、新入生のおよそ半分が参加し、私たちをびっくりさせてくれました。そして、樟蔭女子短大と教育大の学生委員も駆けつけてくれ、新歓の成功を祝ってくれました。

こうした歓迎を受けた学生の中から、今年も新・学生委員がたくさん誕生しました。今は、全員で夏の企画を考えているところです。

夏といえば、やっぱりビールでしょうか?!
おいしいビールが飲めるよう、がんばります。
(吉村耕治学生委員)

労済生協

全労済では、毎年 6 月に 1 年間の活動報告と次年度の活動方針を組合員の皆様に討議していただく場として地区集会を開催しています。

今年についても、6 月 4 日 (木) に中和地区、及び南和地区、6 月 8 日 (月) に北和地区 (昼・夜) と合計 4 会場で開催し 64 団体 - 71 名の参加をいただきました。

今後の日程と致しましては、地区集会の各会場でだされました、各種意見・要望を反映し、7 月 30 日 (木) 開催の全労済奈良県本部総代会へ提案し決定する事となります。

(漆原事業推進 2 課課長)

奈良教育大生協

5 月 22 日に開催された第 22 回通常総代会では、「いってみよう、参加してみようと思ってもらえる生協づくりをいっしょに」をテーマに、組合員、理事会、学生委員会、生協職員が一緒になって、店づくり、生協づくりを進めていくことを大きなテーマとしました。こうしたテーマの具体化として、6 月から 7 月にかけて様々な取組みが行われます。

6 月 24 日、25 日に開催された食生活相談会では、栄養士さんによる健康チェックとともに、学生委員会で考えた食堂メニューのベストセットを提案することになっています。また、7 月 10 日の生協夏まつりでは、学生・院生・教職員の階層を越えた交流に向けて、生協学生委員会も新 1 年生ががんばって、露店などの取組みを行なうことになっています。

(疋田専務理事)

奈良県立商科大生協

4 月 11 日、商科大学生協は「新入生歓迎会」を行ないました。

入学式が終わった直後にやる「新歓」、今年

樟蔭女子短期大学生協

はじめまして

奈良のみなさん、はじめまして。6月1日より樟蔭女子短期大学生協にまいりました増田と申します。

大学生協に入協以来12年余りになりますが、これまで大規模生協ばかり経験してきました為、樟蔭にお世話になることになり、正直なところ『自分に出来るだろうか』という不安な気持ちもありましたが、前任の小林さんに絶えず励ましていただいたり、また、大学の方々や奈良の生協の仲間に暖かく迎えていただきそんな気持ちも吹き飛びました。

今は教職員、学生組合員、学生委員、パートさんとのつながりを深めることを目標にしています。奈良の生協活動のなかで、多少なりとも役にたてるようになるように頑張りますのでどうぞよろしく願いいたします。

(増田 勲店長)



総会風景

奈良高専生協

奈良高専生協学生委員会は、今年度より本格的な活動をスタートすることになりました。4月の新入生歓迎会に参加した1年生の内4名が学生委員会にわり、活動を一緒に行っています。5月の総会では、組合員に向けて参加のアピールを行うなど、運営スタッフとして総会の成功のお手伝いが出来ました。

今後の活動としては、定期的な広報紙の発行や組合員参加の試食会などを企画しています。他の生協の皆さんにいろいろ助けていただきながら、高専生協らしい活動をしていきたいと考えています。

まだまだ歩み始めたばかりの僕たちです。皆さんのご協力をよろしく願いします。

(弦川浩尚 学生委員長)

ならコープ

4.5.6月は、特別養護老人ホーム「あすなら苑」建設に向けて店舗で募金キャンペーンを行ないました。

★ おしくま店 講演会

5/7 「よくわかる介護保険」 桂 良太郎氏

6/7 「脳のはなし-1-」 安田 守孝氏

7/5 「脳のはなし-2-」 安田 守孝氏

★ みみなし店

6/7 不要品バザー、あてものゲーム

6/27 アンソングローラによる

「ファミリーコンサート」

★ いまご店

6/7 不要品バザー、「あすなら寄席」

★ おしくま店

6/13 バザー

★ かつらぎ店

6/14 パート職員さんの手作りバザー

★ Dいこま店 講演会

6/17 「よくわかる介護保険」桂 良太郎氏

6/20 オリジナルクッキーの販売

6/26 夏まつり

★ Dたつたがわ店

6/20 「狂言を知る会」

★ 六条店

6/28 手作りバザー

…ご協力ありがとうございました…



いまご店でのバザー



県連日誌

- 4/7 日生協通常総会地区別代議員会議
- 19 アース・デー
- 21 会計監査
- 22 事務局会議
- 27 平和行進送り出し集会
- 5/14 奈良高専生協通常総会
- 21 第6回理事会 生協・行政協議会
- 22 教育大学生協通常総代会
- 23 県立商科大学生協通常総会
- 28 ならコープ通常総代会
- 29 奈良女子大学生協通常総代会
- 30 奈良県生協連通常総会
- 31 奈良の食文化研究会総会
- 6/3 近畿府県連協議会
- 10 自然災害に対する保障制度を求める
県民会議終結集会
- 11 樟蔭女子短期大学生協通常総会
- 26～30 奈良県市民平和行進

お知らせ

- ◆ 奈良県協同組合デーのつどい
と き 7月13日(月) 13時30分～
と ころ 農協会館
- ◆ 労済生協総代会
と き 7月30日(木) 13時30分～
と ころ 春日野荘
- ◆ 第14回反核平和のつどい
核廃絶キャンペーン
と き 7月25日(土)14時～16時
と ころ 奈良市立中央公民館5階ホール
講演者 葉 祥明氏(絵本作家)
主 催 奈良YMCA
- ◆ 近畿地区生協・行政合同会議
と き 9月9日～10日
と ころ 大津



会長賞募集

「リサイクル推進会長賞」「福祉・文化推進会長賞」についての原稿を募集します。
日頃の活動内容を原稿用紙 2枚程度にまとめて県連事務局まで。生協大会で表彰します。

締め切り 9月10日 副賞 5万円



編集後記

▽インド、パキスタンの核実験で「平和行進やっても一緒や」、「私に関係ない」という思いがひろがるのが怖い。インドの首相は先進国日本が核兵器を持たないことが不思議なよう。被爆者の核兵器廃絶の願いが日本国民の願いに、そして、世界の人々の願いになるよう訴え続けよう。「核兵器は人類滅亡の道、核兵器をすみやかに廃絶しよう。」(俊)

▽ガーデニングばやり。色とりどりの花で飾った家が増えていきます。私も苗を買って寄せ植えなどしてみるのが、ナメクジにやられてしまうことも度々。五月からムカデの自宅侵入も度々。人間と生き物との共存というのも大変です。(鈴)

▽私の尾瀬の想い出は、水芭蕉の葉っぱ・延々と続く木道・元氣印の中・高年の宝庫、秀麗な至仏山の姿、可憐なたてやまりんどう・ひめしやくなげ、そして何より、湿原いっばいに群生する食虫植物のもうせんごけ(ガイドブックでは余り紹介されていない) 尾瀬初挑戦の皆さん、くれぐれも下をよく見てあるきましょう。(信)

奈良県生活協同組合連合会 〒630-8136 奈良市恋の窪 1-2-2 ならコープ気付
TEL0742-34-3535 FAX0742-34-0043